



ドイツの少年団と交歓交流を行いました！

第51回日独スポーツ少年団同時交流北海道ブロック受入れ事業

7月26日～30日までの5日間、ドイツの少年団とその指導者6名が八雲町に滞在しました。本事業は、日本スポーツ少年団と北海道スポーツ少年団が主催し、日本スポーツ少年団とドイツスポーツユースが締結した「日独スポーツ少年団国際交流協定書」に基づき、毎年実施されているもので、今年度は、渡島・檜山管内が受入地となりました。

滞在中、ドイツの少年団員たちは、日本の生活や八雲町の文化を体験し、八雲町スポーツ少年団員や町民との交流を深めました。また、八雲高校生とのテーマディスカッションや熊友公房での「木彫り熊づくり体験」を行いました。さらに、民泊でお世話になった千葉農園では、「もちつき体験」を楽しみ、つくたてのお餅で作った大福を頬張る姿がとても印象的でした。

この交流を通じて、日本とドイツ両国の青少年および指導者が互いに親しみ合い、友好と親善を深める貴重な時間を持つことができました。



八雲町出身

大和美月さんが町長を表敬訪問しました

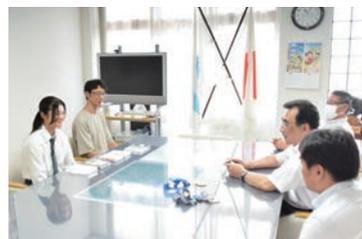
8月14日(水)、八雲町出身の大和美月さん(東北高校3年)が、町長を表敬訪問しました。

大和さんは、7月に長崎市で開催された全国高等学校総合体育大会においてソフトテニス女子団体のメンバーとして、見事優勝を果たしました。

東北高校は3月に開催された高校選抜大会でも優勝し、高校2冠を達成。さらには、個人でも、6月に札幌市で行われた第53回ゴーセン杯争奪ハイスクールジャパンカップで優勝するなどの輝かしい成績を収めています。

大和さんは「9月に佐賀県で開催される国民スポーツ大会で優勝し、高校3冠を達成したい」と意気込みを語ってくれました。

今後のさらなる活躍に期待をしています。



飲んで踊って歌って！納涼！

第13回落部盆踊り大会

8月14日(水)、落部レクリエーションセンター駐車場広場にて、5年ぶりの「落部盆踊り大会」が開催されました。

台風の影響が心配されましたが、雨に降られることなく、会場には子どもから大人まで約250名が来場しました。

盆踊りをはじめ、カラオケ大会、ビアガーデン、縁日、売店、手持ち花火など思い思いにプログラムを楽しみながら、にぎやかで風流な夏の一夜を過ごしました。



熱気もピークに！！

熊石根崎神社例大祭

8月13日から15日にかけて、熊石地域で伝統の夏祭りが行われ、お盆をふるさどで過ごす人々や観光客など、多くの人で賑わいました。根崎神社では例大祭が行われ、京都祇園祭の流れをくむ伝統の祭囃子が町内に響き渡り、天狗と御神輿、8台の山車が町内を練り歩き、華やかで勇壮な姿を披露しました。

また、12日には折戸地区で1台、泊川地区で2台、15日には館平地区で1台の山車が練り歩きました。

祭り期間は、13日は雨も強く天候に恵まれませんでした。14日と15日は晴天に恵まれ、多くの来場者で熱気に包まれていました。

